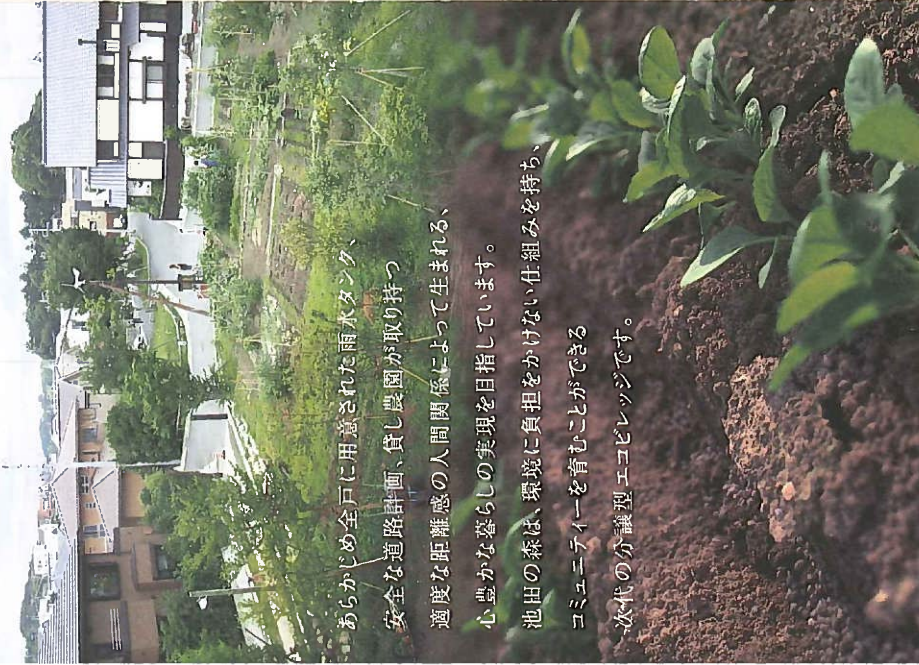


地球に負担をかけない
工夫のあるまち

エコロジー団地 池田の森は、
13,000㎡の団地の中心にある300坪の農園の周りに、
35戸の戸建住宅、オフィス・アトリエ棟、
ペーカリーカフェ、女性服セレクトショップなどを配置し、
田舎の景観と街をゆるやかに同居させています。



あらかじめ全戸に用意された雨水タンク、
安全な道路計画、貸し農園が取り持つ
適度な距離感の人間関係によって生まれる、
心豊かな暮らしの実現を目指しています。
池田の森は、環境に負担をかけない仕組みを持ち、
コミュニティを育むことができます。
次代の分譲型エコビレッジです。

池田の森 まちづくり総見

エコロジー団地 池田の森は
自然の恵みをいっぱいもらって暮らすまち
四季折々の楽しみのある街路樹、公園の木
光や風を受けて明かりをともし街路灯
雨水を溜め大池に返す地下タンク
自然の力を取り入れる工夫をしてみよう
たくさんのお木を植えて森を育てよう
実り豊かな新しい森
ここは「エコロジー団地 池田の森」

以上が冒頭部分です。
この後、何項目かその基礎が続きます。
住民が共通認識のもと、
心地よい暮らしを送るために必要な協定を設けました。



自然エネルギーで灯す街路灯



池田の森 環境計画工房

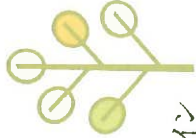
有限会社 池田の森ランドスケープ
静岡県静岡市駿河区池田1271(エコロジー団地 池田の森内)
〒422-8005 tel.054-264-0552 fax.054-264-3221
<http://www.ikedanomori.com/>

エコロジー団地 池田の森 ECOVILLAGE



池田の森 エコビレッジ計画

池田の森エコビレッジ計画は、エコハウスを建てることではなく、農地を再生し、畑を介した風通しのいい安全なコミュニティをつくること。今までの分譲地づくりで全く取り入れてこなかった、雨水の利用や地中への浸透など、ローテクで対応できるエコ化を実現。昔からの暮らしへの知恵を環境負荷低減のために活用しています。



安らぎのランドスケープデザイン

団地の中央に位置する畑と田んぼの大きな空間は、人が心休まる田舎の風景です。自分の家だけでなく、池田の森全体が「自分たちの界隈」。植栽計画においては、野鳥が好む木、花や実のなる木、落葉広葉樹などを植え、季節を感じながら暮らしていただける緑豊かな景観をつくりだしています。



また、池田の森では通常の分譲地づくりでは必ず設置しなければならぬ、雨水を一時貯留する調整池をなくすことに成功しました。雨水は区画した全ての用地で分散浸透処理しました。そのため、団地デザインに柔軟さと洗練さが生まれました。

池田の森は 環境・暮らし・食がテーマの 分譲型エコビレッジ

e c o l o g y · c o m m u n i t y · a g r i c u l t u r e



農園が取り持つコミュニティ

貸し農園の19区画(各5坪)は、利用者で「池田の森農園クラブ」を組織。情報交換や、収穫した野菜で親睦バーベキューを開催しています。畑は無農薬が基本のエコガーデンで、野菜の支柱も竹と麻ひもで作ります。街路樹の落ち葉などを投入するコンポストも父親たちの手作りで、数多くの父親の参加により安心・安全な空気が流れています。



田植え



野菜栽培に花が咲く

こどもの笑顔をつくるまち

学校から帰って小径にたどり着いた時に覚える安心感。この小径が団地の内と外を強く意識させてくれます。団地の道路には通り抜けの車が入り込まないように工夫されています。スピード抑制のためのポテンシャルを設け、歩道がなくても街路樹を植えることが可能になりました。クルドサックはこどもの広場です。



安心して遊べる道



田んぼで稲刈り

団地内外の交わるころ

無添加・天然酵母のおいしいパンが並ぶベーカリーカフェ、こどもからレディスまでのかわいい洋服屋さんやアトリエがあります。アトリエでは、こども造形教室、子育てママのワークショップ、ヨガ教室などが開かれています。



アトリエ



ベーカリーカフェ

